



2020年2月5日
プレスリリース

SDGs 日本企業調査レポート 2019 年度版
「ESG 時代における SDGs とビジネス～日本における企業・団体の取組み現場から～」
発刊決定
～GCNJ/IGES 共催シンポジウムも同日開催～

一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン(GCNJ)および公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES=アイジェス)は、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」について、日本企業の取組み実態に関する最新の調査結果をとりまとめた、SDGs 日本企業調査レポート 2019 年度版「ESG 時代における SDGs とビジネス～日本における企業・団体の取組み現場から～」を3月5日(木)に発刊します。

4年目となる今回のレポートでは、GCNJ 会員(335 企業・団体)へのアンケート調査結果と16の金融機関・事業会社へのヒアリング結果をもとに、GCNJ 会員のSDGsに関する認知度や取組み状況の経年変化を分析するとともに、新しい経営戦略のひとつとして注目を集めている ESG(企業経営における環境=Environment、社会=Social、ガバナンス=Governance に関する取組み)への対応について、金融機関と事業会社双方の観点から考察をしています。また、ヒアリング調査を行った金融機関と事業会社の事例を掲載しており、SDGs および ESG の取組みの参考にしていただける内容となっています。

また本レポート発刊同日3月5日の午後には、GCNJ/IGES 共催の公開シンポジウム「ネット・ゼロへの急激なパラダイムシフトの中で企業が未来を切り開く」を開催します。温室効果ガスの排出ネット・ゼロを目指す世界の最新潮流を共有し、日本企業がこの社会変革をいかにリードしていくべきか議論します。

【公開シンポジウムについて】

昨年9月の「国連気候行動サミット 2019」および12月の「国連気候変動枠組条約第25回締約国会議(COP25)」では、世界の気温上昇を1.5°Cに抑えるため、2050年までに温室効果ガスの排出量と吸収量を差し引きゼロにする、ネット・ゼロを達成することが世界に強く求められました。すでに70以上の国がこれにコミットし、EUも3月にネット・ゼロの法案を提出します。パリ協定離脱を通告した米国でも、パリ協定を支持するキャンペーン「We Are Still In」に参加する2,000以上の企業と200以上の地方自治体がネット・ゼロに積極的に取り組んでいます。

国連グローバル・コンパクトも世界を変えるための戦略として「Global Impact Initiative(GII)」を昨年発表しました。この中で、すべての企業がネット・ゼロを目指そうという「Business Ambition for 1.5°C - Our Only Future」キャンペーンが立ち上がり、すでに177の企業がコミットしています。GCNJ では世界の潮流をダイレクトに会員に伝え、変革を加速するというミッションのための能力強化を、最重要課題として取り組むことを決めました。

このシンポジウムでは、GII 推進のキックオフとして、ネット・ゼロ達成に向けた世界の最新潮流を共有し、企業の皆様が社会変革をより積極的にリードしていくことを目指しています。また当日は「SDGs 日本企業調査レポート 2019 年度版」の内容について、執筆者による詳細報告も行います。



GCNJ/IGES 共催シンポジウム「ネット・ゼロへの急激なパラダイムシフトの中で企業が未来を切り開く」概要

日 時 : 2020年3月5日(木) 13:00~16:00(開場・受付開始:11:30~)

場 所 : 有楽町朝日ホール(東京都千代田区有楽町 2-5-1 有楽町マリオン 11F) »[アクセス](#)

主 催 : 一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン(GCNJ)
公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)

定 員 : 500名(先着申込み順です。定員に達し次第、申込締切予定)

申込方法: 右登録フォーム (<https://iges.or.jp/jp/events/20200305>)より、お申込みください。

【プログラム概要】

※プログラムは変更となる可能性がございます。

13:00~13:40	開会挨拶 GCNJ 代表理事 有馬 利男氏 ビデオメッセージ United Nations Global Compact、CEO & Executive Director、Lise Kingo 氏、 2019 年度 SDGs への取り組みに関する実態調査報告 GCNJ 事務局次長 横石 邦彦氏、IGES 研究員 小野田 真二氏 Global Impact Initiative(GII)の解説・プロジェクトキックオフ説明 GCNJ 特命プロジェクト統括 土井 章氏
13:40~14:20	基調講演 国立研究開発法人国立環境研究所 地球環境研究センター 副センター長 江守 正多氏
14:20~14:40	休憩
14:40~15:50	パネルディスカッション「Climate Crisis にこう立ち向かう(仮)」 パネリスト:GCNJ 加盟 4 社(調整中) モデレーター:GCNJ 理事 河口 真理子氏
15:50~16:00	閉会挨拶 GCNJ 業務執行理事 後藤 敏彦氏
16:00	閉会

【一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン(GCNJ: Global Compact Network Japan)について】

国連グローバル・コンパクト(UNGC)は、各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、人権、労働、環境、腐敗防止の 10 原則と SDGs を実践し、持続可能な成長を実現するための世界的な組織です。GCNJ は、2003 年 12 月に日本におけるローカルネットワークとして発足しました。日本における UNGC 活動の推進と、サステナビリティ戦略の実践を目指す企業や組織に対して、学習・協働・発信などのためのプラットフォームを提供することによって持続可能な世界を実現することをミッションに活動を行っています。2020 年 1 月末現在、加盟企業・団体数は、345 となりました。SDGs の達成に向けて会員の皆様や関連機関と共に推進する活動情報等はこちらをご参照下さい。

<http://www.ungcnj.org/sdgs/index.html>



【公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES: Institute for Global Environmental Strategies)について】

IGES は、アジア太平洋地域における持続可能な開発の実現に向け、国際機関、各国政府、地方自治体、研究機関、企業、NGO 等と連携しながら、気候変動、自然資源管理、持続可能な消費と生産、グリーン経済等の分野において実践的な政策研究を幅広く行っています。1998 年、日本政府および神奈川県 の支援により設立。本部は神奈川県葉山町に所在し、約 150 名の研究者を擁し、その 3 分の 1 強が外国籍。関西(兵庫県)、北九州、北京、バンコク、東京の各センター・事務所と共に、グローバルおよびアジア太平洋地域のネットワークを生かした戦略研究を展開しています。

【本件に関するお問い合わせ】

一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン(GCNJ)事務局

担当: 大場 恒雄

Tel: 03-6803-8155 Email: t.oba@ungcjin.org URL: <http://www.ungcjin.org/>

公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES) URL: <http://www.iges.or.jp/>

広報担当: 庄(しょう)・香取 Tel: 046-855-3845 Email: iges_pr@iges.or.jp